

令和3年7月29日

燕市産業史料館で「小林工業株式会社」展を開催

－カトラリー製造の老舗小林工業の153年の歴史を紹介します－

燕の金属洋食器製造は今年で110年を迎えます。これを記念して、燕市産業史料館では、燕を代表するカトラリーメーカーである小林工業(ブランド名『ラッキーウッド』)の製品を一堂に展示する企画展を8月6日から9月20日まで開催します。

今なお全国シェア90%超を誇り、燕の代表的な産業の一つである金属洋食器製造。その礎を築いてきた小林工業株式会社の153年にわたる歩みを紹介します。

【「小林工業株式会社」展の概要】

- 1.会 期：8月6日(金)～9月20日(祝・月)
※休館日：月曜日(祝休日の場合は翌日)
- 2.時 間：午前9時～午後4時30分
- 3.会 場：燕市産業史料館 企画展示室
(燕市大曲4330-1)
- 4.内 容：燕の多くの金属洋食器会社が、トップランナーとしての小林工業の背中を追い続けてきました。本企画展では小林工業の昭和30年代前後から現在までのカトラリーなどの製品のほか、153年の歴史を紹介する資料を展示します。
- 5.展示数：約50点
- 6.入館料：大人 400円、小・中・高校生 100円
〔 ※市内小中学生と付き添いの保護者1人は、
ミュージアムパスポートで土・日・祝日無料 〕



【小林工業株式会社について】

創業1868年。ラッキーウッドというブランドを持ち、燕を代表する金属洋食器メーカーの一つです。第二次大戦後、燕の金属洋食器は、アメリカの下請けとしてOEM生産を続けていたなか、いち早く自社ブランドを確立し、業界を牽引してきました。製品の特徴として、美しさと機能を兼ね備えた製品が多く、新潟県で初めてグッドデザイン賞を受賞した会社でもあります。

本件についてのお問い合わせ先
燕市産業史料館：齋藤
電話：0256-63-7666(直通)